

茨城県庁 土木の職場見学会 開催状況

- 1 日時：令和7年8月19日（火）～20日（水）
- 2 参加者：技術職インターンシップ参加者 28名（土木 20名、建築 8名）
- 3 内容：

（1）土木部の仕事紹介（1日目）

- ・茨城県庁の概要、土木職及び建築職の業務概要、ワークライフバランス、採用試験制度などについて説明

（2）現場見学会（1日目・2日目）

- ・以下の現場や施設について、事業概要の説明や見学を実施
 - ①（仮称）大久保町第2トンネル本体工事（高萩工事事務所）
 - ②小山ダム（高萩工事事務所）
 - ③市道 0139 号線道路整備事業（常陸太田工事事務所）
 - ④道の駅ひたちおおた整備事業（道路維持課）
 - ⑤情報テクノロジー大学校新棟新築工事（営繕課）

（3）先輩職員との意見交換会（2日目）

- ・道路、河川、港湾など業務分野ごとに 10 ブースに分け、時間内に興味のある分野の先輩職員と自由な意見交換を実施
 - ※参加した先輩職員は、若手を中心に、学生の所属大学も考慮して選定

【1日目】



写真1 土木の仕事紹介



写真2・3 （仮称）大久保町第2トンネル



写真4 小山ダム

【2日目】



写真5 先輩職員との意見交換会



写真6 市道 0139 号線



写真7 道の駅ひたちおおた
（ポケふた）



写真8 情報テクノロジー大学校

4 参加者アンケート結果（無記名）：

総評



特に印象に残った企画（複数回答）



茨城県庁への志望度



【参加者の主な感想】

- ・ 普段できないような体験をすることが出来て、とても良かった。特に先輩職員との意見交換会では知らなかった事を聞くことができた。
- ・ 普段は見ることのできない工事の進め方や管理の様子を直接学ぶことができいい経験になった。
- ・ 若手職員との意見交換会で盛り上がってしまい、時間が短く感じた。
- ・ 先輩との座談会は特に有意義な時間になった。自分の大学のOBの方をはじめ、民間経験のある方、10年以上の経験豊富な方など様々な経歴の方々との意見交換は非常に実りある時間となった。
- ・ 担当者から業務内容や苦勞、やりがいについて具体的な話を伺うことで、公務員の社会的役割や責任の大きさをより深く実感することができた。
- ・ 民間企業に比べると、何をやっているのかあまり分からなかった県庁の仕事内容を知る良い機会となった。
- ・ 職員の方々が親身になって話を聞いてくれ、また、県庁の魅力や実際に働いている人の意見などが聞くことができ、とても参考になった。県庁で働いてみたいと感じた。
- ・ 茨城県庁土木職の仕事の解像度がとても上がり、志望度が増した。
- ・ なかなか現場に複数行くことはできないので、とても新鮮だった。
- ・ OBの方のお話や土木部門のお話も聞けたことがとても楽しく、視野が広がった。